



## 第1章 オクルーザルアプライアンスの意義と目的

- 1 オクルーザルアプライアンスの定義と目的
  - 1-1 それぞれの目的に応じて製作・活用する
- 2 オクルーザルアプライアンスで変更可能なこと
  - 2-1 治療目的をしっかりと認識し、付与する咬合を決定する
  - 2-2 オクルーザルアプライアンスは確固たる治療手段である
- 3 バイオメカニカルストレスへの対処としてのオクルーザルアプライアンス
  - 3-1 オクルーザルアプライアンスで口腔内の破壊に関わる有害な力をコントロールする
  - 3-2 歯周病のコントロールはすべての前提
- 4 メカニカルストレスとなる歯の干渉とは何か
  - 4-1 オクルーザルアプライアンスの治療対象となるのは問題が生じている場合のみ
- 5 生理的機能時（咀嚼、嚥下、会話）のメカニカルストレス
  - 5-1 生理的機能時でもメカニカルストレスが加わる歯の接触がある
- 6 非生理的機能時（パラファンクション時）のメカニカルストレス
  - 6-1 その力を侮るなかれ
- 7 オクルーザルアプライアンスの種類

## 第2章 非生理的機能（パラファンクション）対応のオクルーザルアプライアンス（ナイトガード）

- 1 生理的機能活動と非生理的機能活動の違い
  - 1-1 メカニカルストレスのかかりにくい咬合様式が否か
- 2 非生理的機能活動（パラファンクション）による弊害
  - 2-1 弊害は単一ではなく、重複して現れることもある
  - 2-2 実例から
- 3 パラファンクションの患者の実態
  - 3-1 大多数の人が夜間のブラキシズムを行って「いる」「いた」!
- 4 パラファンクションを引き起こす要因
  - 4-1 3つの角度から把握する
- 5 パラファンクションへの対応策としてのナイトガード
  - 5-1 ナイトガードとは
  - 5-2 顎口腔系に有害なバイオメカニカルストレスをナイトガードで回避する
- 6 ナイトガードの使用法、指導法
  - 6-1 あくまでも歯や組織を守るためであることを強調する
- 7 咬合状態に応じたナイトガード形態
  - 7-1 実例から

## 第3章 顎関節症（TMD）治療のためのオクルーザルアプライアンス

- 1 顎関節症（TMD：Temporomandibular disorder）と咬合に関する著者の見解
  - 1-1 歯科治療上、咬合へのアプローチが必要な場合もある
  - 1-2 患者によって生理的許容範囲は異なる
  - 1-3 目前の患者の現状をしっかりと診る
- 2 顎関節症（TMD）は「自然治癒するから何もしなくてよい!」の誤解
  - 2-1 変わる顎関節症（TMD）の治療内容：患者の治療力を引き出すへ
  - 2-2 診断と症状の原因を突き止めることの重要性は不変
  - 2-3 顎関節の症状が放置されていた例から
- 3 スプリントを用いた顎関節症治療の流れ
  - 3-1 当院の顎関節症治療の進め方
- 4 顎関節症の症状に応じたスプリント形態
  - 4-1 基本はスタビライゼーションスプリント
  - 4-2 症状に応じたスプリント形態が必要
  - 4-3 症状に応じたスプリント形態の工夫例から
- 5 スプリント療法と併用したセルフケアの重要性
  - 5-1 セルフケア指導のポイント

## 実践!「効果のあがる」スプリント治療の進め方 Contents

### 第4章 閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療のためのオクルーザルアプライアンス

- 1 成人の閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）とかかりつけ歯科医
  - 1-1 かかりつけ歯科医がOAを製作することの意義と価値
- 2 OSASの身体への影響と治療選択
  - 2-1 睡眠時の無呼吸と身体の関係
  - 2-2 OSASの原因と歯科との接点
- 3 OSASの治療
  - 3-1 治療の選択肢
  - 3-2 なぜOAが気道の閉塞に有効に作用するのか
  - 3-3 OSASの判定法と実例から

### 第5章 嘔みしめ呑気症の治療のためのオクルーザルアプライアンス

- 1 呑気症（どんきしょう）とは
  - 1-1 呑気症の臨床症状
  - 1-2 歯科と「嘔みしめ呑気症候群」
- 2 歯科としての呑気症との関わり
  - 2-1 歯科で患者を受け止めることの重要性：さまよえる患者にさせないために
  - 2-2 泡状唾液と呑気症：人を診ていく必要性
- 3 歯科からできる呑気症への対応とスプリント
  - 3-1 呑気症の治療の実例

### 第6章 スタビライゼーション型スプリント（直接法）とOA（モノタイプ）の製法

- 1 スタビライゼーション型スプリントの製法（直接法）
  - 1-1 スタビライゼーション型スプリントの作り方 フローチャート
  - 1-2 この患者のスタビライゼーション型スプリントを作る
- 2 OA（モノタイプ）の製作手順
  - 2-1 OAセットまでの手順
  - 2-2 閉塞性睡眠時無呼吸症 OA（モノタイプ）の作り方 フローチャート
  - 2-3 この患者のOA：OA（モノタイプ）を作る

### 第7章 オクルーザルアプライアンスの術後管理

- 1 パラファンクションのナイトガードの術後管理
  - 1-1 装着後1ヶ月以内にチェック
- 2 顎関節症のスプリントの術後管理
  - 2-1 装着後1週間～10日以内にチェック
- 3 メンテナンス時など半年以上経過後の術後管理
  - 3-1 多数歯の補綴物保護のためのナイトガード
  - 3-2 ナイトガードの経過症例
  - 3-3 顎関節症（TMD）改善後の経過症例
- 4 閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）のOAの術後管理
  - 4-1 装着後1週間～10日以内にチェック
  - 4-2 問診により痛みや違和感を訴える場合
- 5 OAによる顎関節と筋の痛みに対する下顎位の調整症例から

# 実践!「効果のあがる」スプリント治療の進め方

—パラファンクションから睡眠時無呼吸症候群まで—



## 実践!「効果のあがる」スプリント治療の進め方

—パラファンクションから睡眠時無呼吸症候群まで—

著 今井俊広・今井真弓



著 今井俊広・今井真弓



A4版 144ページ  
8,800円 [税別]

全国の歯科材料店、シエン社、書店、アマゾンなどでお求めいただけます。



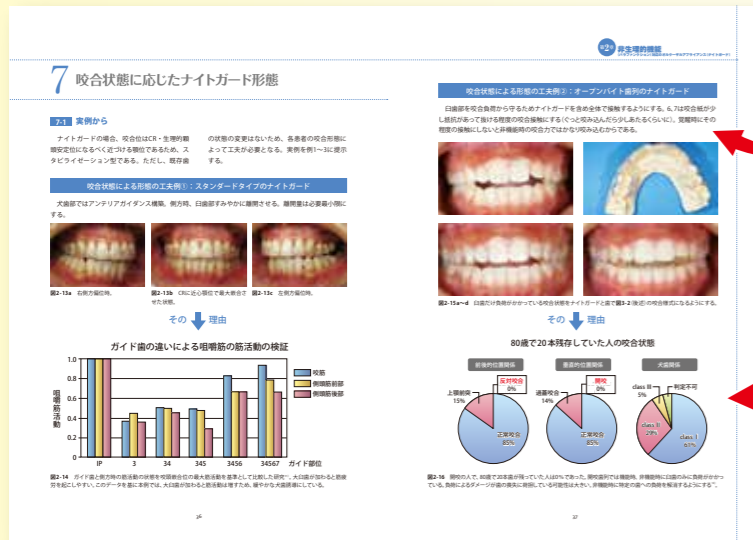
目の前の患者になぜ「オクルーザルアプライアンス」が必要？  
本当に必要なのか？ そして適切なアプライアンスとはなにか？  
臨床経験40年の筆者らが経験した事々をまとめた一冊

### 注文票

品名	税抜価格	冊数
実践!「効果のあがる」 スプリント治療の進め方 —パラファンクションから睡眠時無呼吸症候群まで—	8,800円	



インターアクション株式会社  
東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202  
TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927  
http://interaction.jp



日常臨床でよく遭遇する「パラファンク  
ション」、「顎関節症(TMD)」への対応が  
学べます！

これからの時代に不可欠な「閉塞性睡  
眠時無呼吸症候群」「呑気症対応」への  
対応も収載！

セミナー参加者からよく聞かれるス  
プリント治療に関する質問、悩みに  
もバッチリ答えています！

**Occlusal Appliance “臨床の困りごと”対応索引**

- パラファンクション対応でナイトガードを勧めるタイミングが知りたい ⇒ 第2章2 , 27 ⇒ 第2章3 , 30
- パラファンクションの要因で知覚過敏を起こしている歯があるのでナイトガードを作ったけれども効果が認められない ⇒ 第2章1 , 26 ⇒ 第2章2 , 29
- 顎関節症の治療のためにスプリントを作ったがなかなか治らない ⇒ 第3章2 , 45 ⇒ 第3章4 , 56
- 顎関節症の治療では必ずスプリントが必要なのだろうか ⇒ 第3章2 , 45
- 閉塞性睡眠時無呼吸の治療のためOAを製作したが「顎関節が痛い」と使ってくれない ⇒ 第4章症例1 , 76 ⇒ 第6章2-1 , 112  
⇒ OAセット後のチェック項目・調整項目 , 118 ⇒ 第6章製作ステップ3 , 118  
⇒ 第7章4-2 , 132, 133 ⇒ 第7章症例5 , 134
- 閉塞性睡眠時無呼吸のためOAを製作したが、本当に効果があるのか術者も不安だ ⇒ 第4章3-3 , 74 ⇒ 第7章4 , 130, 131

「オクルーザルアプライアンス」の形態はそれぞれの患者に対する用途により異なる。下顎位の選択も必要である。筆者らはチェアサイドで可能な方法を採用している。その理由は2つの関節を持つ下顎の生理的状态を確認しながら、調整ができるからである。 「序文」より



今井俊広  
(いまいとしひろ)  
今井歯科クリニック  
院長

スタビライゼーション型スプリントとOA(モノ  
タイプ)の製作法をステップバイステップでビ  
ジュアルに解説しています。



長年、オクルーザルアプライアンスが必要となる患者さんとのお付き合いの中で痛感しているのは、患者さんの症状・変化を見極め、目的に応じたアプライアンスの選択ができる応用力が必要になるということである。 「おわりに」より



今井真弓  
(いまいまゆみ)  
今井歯科クリニック

# スプリント治療の基礎と応用力が身につく本!

## Clinical Application of Occlusal Appliance for Variety of Patients

